

岩戸町会だより

令和8年第1号
発行
岩戸町会
編集
岩戸町会広報

令和8年度（第59回） 定時総会開催

令和8年度の定時総会は、去る5月31日（日曜）の午前10時から、岩戸地域センター2Fの会議室にて開催致しました。

当日は、出席者72名、委任状提出128名、合計200名となり、定足数を満たして総会は成立。開会が宣言されました。

地域の未来を見据えた一年へ ― 活発な議論とともに新年度がスタート

令和8年度定時総会では、令和7年度事業報告・決算報告、役員改選、令和8年度事業計画・予算案など全6議案について審議が行われ、すべて原案どおり承認されました。今年の総会は、議案審議に加え、町会活動の今後について多くの意見や提案が交わされ、例年以上に内容の濃い総会でした。

地域とのつながりを大切に した町会運営へ

冒頭、嶋本会長は、近年、多くの町会が抱える「町会加入率の低下」「理事・班長など担い手不足」といった課題に触れながらも、岩戸町会では課題を前向きに捉え、新しい取り組みに挑戦していく考えを述べました。



令和7年度には、「E20公式アカウントやホームページを開設し、デジタルを活用した情報発信を本格的に開始しました。」「E20登録者数は約1000名となり、子育て世代やマンション居住者など、これまで情報が届きにくかった方々との新たなつながりも生まれています。一方で、会長は「デジタル化を進めながらも、高齢者など取り残される方がいないよう、アナログとの両立を大切にしたい」と述べ、地域全体に寄り添った町会運営を進める考えを示しました。

令和7年度事業・決算を報告

事業報告では、各部の一年間の活動について報告が行われました。本部では、役員会・総会運営のほか、「E20公式アカウントやホームページの開設・運営、行政や各種団体との連携を推進しました。

各部においても、防犯パトロール、防災セミナー、交通安全活動、防災マップ作成、町会だよりや町

会ニュースの発行、多摩川清掃、ハロウィンイベントなど、多岐にわたる活動が実施されました。決算報告では、令和7年度収支について説明が行われ、防犯カメラ更新や掲示板整備など、助成金を有効活用しながら安心・安全への取り組みを進めたことが報告されました。

監査報告では、会計処理は適正であることが報告され、第1号議案から第3号議案まで承認されました。

新体制が承認される

第4号議案では役員改選が行われ、新たな役員体制が承認されました。嶋本会長は挨拶の中で、「役員が代わっても町会活動が継続できる持続可能な組織づくり」を今後2年間の大きな目標として掲げました。また、新たに若い世代の役員も加わり、世代を超えて町会活動を支える体制づくりを進めていくことが紹介されました。

令和8年度事業計画

今年度は、防犯・防災・交通安全活動を継続するとともに、地域交流イベントのさらなる充実を図

岩戸町会だより

ります。「町会公式アカウントやホームページ」による情報発信も引き続き強化し、地域に暮らす方々へタイムリーな情報提供を行うほか、マンション居住者や子育て世代との交流を広げる取り組みも進めていきます。

また、防犯カメラの更新・新設、防災セミナー、防災見学会、子ども向けイベントなども計画されており、「安心・安全で暮らしやすい岩戸」を目指した活動が予定されています。

活発な質疑応答・意見交換

今年の総会では、多くの質問や提案が寄せられ、今後の町会運営について活発な意見交換が行われました。

【子ども向けイベントの充実】

環境文化部の予算が増額された理由について質問がありました。これに対し、町会からは、近年好評をいただいているハロウィンイベントをはじめ、子どもや子育て世代が参加しやすい地域イベントをさらに充実させるための予算であり、地域の交流を深める取り組みに活用していく考えが説明されました。

【町会基金の考え方】

町会基金の積立を見送る理由についても質問がありました。

会長からは、これまで防災井戸や防災ラジオなど様々な活用方法が検討されてきた経緯が紹介されました。また、60周年事業についても、従来のように多額の費用をかけるのではなく、必要な部分に絞って実施する考えであることが説明されました。そのうえで、「積み立てること」を目的とするのではなく、その年度にいただいた会費を地域のために有効に活用していくという、新しい考え方が示されました。

【理事・班長の負担軽減】

理事・班長の負担軽減についても質問がありました。町会では、

☒化（デジタル化）を進めることで事務作業を効率化するとともに、☒なども活用しながら、役員の負担を少しでも軽減できるよう取り組みでいることが説明されました。また、「短時間だけでも町会活動を手伝っていただける方」を増やし、地域全体で支え合う仕組みづくりを進めていく方針も示されました。

【町会費徴収の工夫】



町会費徴収については、実際に理事・班長を務める方々から様々な工夫が紹介されました。訪問日を事前に案内することや、自身の名前や連絡先を記載した案内を配布することなど、それぞれの地域で実践されている取り組みが共有されました。総務部からは、こうした現場の工夫を参考にしながら、町会としても支援できる方法を検討していく考えが示されました。

【LINE・ホームページの活用】

「町会公式アカウントについては、「家族も登録できるのか」との質問があり、町会員であれば家族の登録も可能であることが説明され

ました。また、今後は町会費徴収時期のお知らせや防犯情報、防災情報など、よりタイムリーな情報発信を充実させていく方針も紹介されました。

【防犯情報を地域全体で共有】

防犯については、不審者や不審車両を見かけた際には、日時や場所、車両番号などを記録することの重要性が提案されました。

これに対し、防犯部からは、☒などを活用して地域の皆さんへ迅速に情報共有できる仕組みをさらに充実させたいとの考えが示されました。また、小学校周辺で発生した不審者情報についても共有され、学校・地域・町会が連携しながら子どもたちの安全を守っていく大切さが確認されました。

【新しい住民とのつながりづくり】

新たに転入された方への町会加入についても意見が交わされました。町会では、防災マップや今後作成予定の「岩戸の魅力冊子」などを活用し、町会活動を分かりやすく紹介しながら加入促進を進めていくことが説明されました。地域を知るきっかけとなる情報を充実させ、「町会があることで地

岩戸町会だより

域とのつながりが生まれる」という魅力を発信していく方針です。

【地域みんなで支える町会へ】

最後の意見交換では、班長・理事・役員それぞれの立場から多くの意見が寄せられました。

町会活動は役員だけで成り立つものではなく、地域の皆さん一人ひとりの協力によって支えられています。

今回の総会では、「デジタル」と「アナログ」、「若い世代」と「長年地域を支えてこられた方々」、それぞれの力を生かしながら、これからの岩戸町会をより良いものにしていくという思いが共有されました。

今年度も岩戸町会では、「安心・安全で、誰もが参加しやすい地域づくり」を目指し、地域の皆さんとともに歩んでまいります。

【令和8年度役員紹介】

【会長】 嶋本雅史【副会長】 高野耕一、唐木沢資允、雨宮法男、築場博義【会計】 宗田均【書記】 小川利幸、三角徹【総務部長】 小野章【防犯部長】 石森孝一【消防部長】 長谷川剛【交通部長】 正木茂雄【防災部長】 唐木沢資允【環境文化部長】 雨宮法男

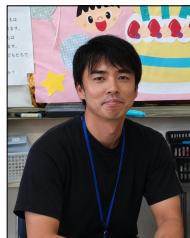
【広報部長】 築場博義【代表理事】 雨宮法男・小野章・浅井勇樹【監事】 知見孝一・小野美江子以上17名。

新役員あいさつ 書記 三角徹

このたび、岩戸町会の書記を務めさせていただくことになりました。三角徹です。

私は岩戸で生まれ育ち、多くの方々に支えられながら今まで過ごしてきました。この地域には、人と人とのつながりを大切にする温かな風土があり、それが岩戸の大きな魅力だと感じています。

一方で、地域を取り巻く環境や暮らし方は少しずつ変化しています。だからこそ、世代や立場、生活スタイルが異なっている、誰もが気軽に地域とつながり、「この町に住んでよかった」と思える町会でありたいと考えています。そのためにも、町会活動をより身近で分かりやすいものにし、皆さんの声に耳を傾けながら、一つひとつの活動を大切にしていききたいと思っています。



地域にはさまざまな考え方や経験を持つ方々が暮らしています。それぞれの思いを尊重し、役員の皆さんと力を合わせながら、これまでの良さを受け継ぎ、次の世代へとつなげる、より魅力ある町会づくりに努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

弔慰金・出産祝金の申請について

町会ではご不幸があった場合の「弔慰金」、ご出産時の「出産祝い金」の制度があります。申請をご希望の方は、以下の内容をご確認のうえ、手続きをお願いいたします。

■ 対象者

岩戸町会の会員。町会会員と同じ世帯にお住まいの方が対象となります。

■ 申請期限

事由が発生してから6カ月以内に、申請書類が町会事務所に届くようお願いいたします。

■ 申請方法

各班長、理事へご連絡下さい。申請の取りまとめをします。

■ 町会事務所の開所日

毎週日曜 13時～16時。

電話03・5497・0381
(留守番電話機能あり)

岩戸親睦会からのお知らせ

岩戸盆踊り

日時

令和8年8月8日(土)
令和8年8月9日(日)

*予備日8月10日(月)

午後6時30分～8時30分

場所

岩戸二の橋通り

慶岸寺(檀信徒駐車場)



令和7年度岩戸盆踊りの様子

岩戸町会だより

令和8年度 岩戸町会 セミナー開催予定のご案内

昨年度、多くの皆さまにご参加いただき、ご好評をいただいた「岩戸地域セミナー」を、本年度も開催します。昨年実施したセミナーを基本にしながら、それぞれの内容や視点を見直し、新しい情報や体験を取り入れた企画を予定しています。初めて参加される方はもちろん、昨年度ご参加いただいた方にも、新たな学びや発見を感じていただける内容を目指しています。

- 9月 「担当：防災部」
防災セミナー①「富士山火山活動・噴火について」
- 10月 「担当：環境文化部」
ゴム銃ワークショップセミナー
- 10月 「担当：防災部」
親子防災見学会
- 10月 「担当：環境文化部」
おもちゃドクター
- 11月 「担当：防犯部」
防犯セミナー「特殊詐欺と防犯」
- 12月 「担当：広報部」
地域の魅力発信ワークショップ
(デジタル動画)

■ 3月 「担当：防災部」

「狛江市の防災」を考える

このほかにも、ハロウィンをはじめ、季節にあわせた催しや新たな地域交流を企画しております。内容が決まり次第、順次ご案内いたしますので、是非ご期待ください。



情報が届く町会へ、デジタルとアナログ、

それぞれの良さを生かして、

岩戸町会では、令和6年度から7年度にかけて、ホームページ、LINE公式アカウント、Facebookを開設し、地域の皆さまへより早く、より分かりやすく情報をお届けできるように、情報発信の充実に取り組んできました。町会が目指しているのは、「デジタル化」そのものではありません。必要な情報を、必要な方へ、適切な方法で届けることです。

「LINE公式アカウント」では、防災・防犯・交通安全・消防に関する注意喚起をはじめ、地域や近隣で開

催されるイベント情報など、暮らしに役立つ情報をタイムリーに配信しています。最近では、会員の皆さまから寄せられた「不審な電話があつた」「特殊詐欺と思われる訪問を受けた」「危険な場所を見かけた」といった身近な情報も共有し、地域全体で注意し合える取り組みも始めました。

行政からのお知らせだけでは伝わらない、地域だからこそ共有できる情報を届けることも、町会の大切な役割だと考えています。

また、令和7年度には、岩戸地域独自の「防災マップ」を作成しました。街頭消火器やAEDの設置場所を掲載し、ホームページから確認できるほか、紙でも配布しています。スマートフォンですぐに確認したい方にも、ご自宅で保管したい方にも、それぞれ使いやすい方法で活用していただけるようにしました。一方で、掲示板による情報発信も町会にとって欠かせないものです。掲示板の配置を見直し、必要に応じて改修や整理を行うとともに、掲示物はすべてパウチ加工を施し、雨風による傷みや飛散を防ぐなど、見やすく美しい掲示を心掛けています。

町会には、スマートフォンを利用される方もいれば、掲示板や紙のお知らせを通じて情報を得る方もいらっしゃると思います。だからこそ岩戸町会では、「デジタル」と「アナログ」のどちらか一方ではなく、それぞれの良さを生かしながら、誰もが情報を受け取れる環境づくりを進めています。

岩戸みんなの情報箱メールアドレス・QRコード

iwadochoukai@line@gmail.com



「LINE公式アカウント」では、会員の皆様にタイムリーな情報をお届けするため、地域の身近な話題や情報を募集しています。イベントや催し、新しいお店、地域で活躍する人、季節の話題など、「皆様に知らせたい」という情報がありましたら、是非お寄せ下さい。防災、防犯、交通に役立つ情報もお待ちしております。情報提供は、メール、FAX、留守伝まで。毎週日曜の開所日以外は、留守番電話対応です。03・5497・0381